

ANDES *series*
Vector Master
Version2.0

新機能 & 改良機能のご紹介

- 目次 -

1. PDF の読込み	3
ポリラインの円弧化	3
最高圧縮形式への対応	4
参照データへの対応	5
その他の変換精度改良	5
2. その他の改良	7
JWW 保存	7

. PDF 読込み

1. PDF の読み込み

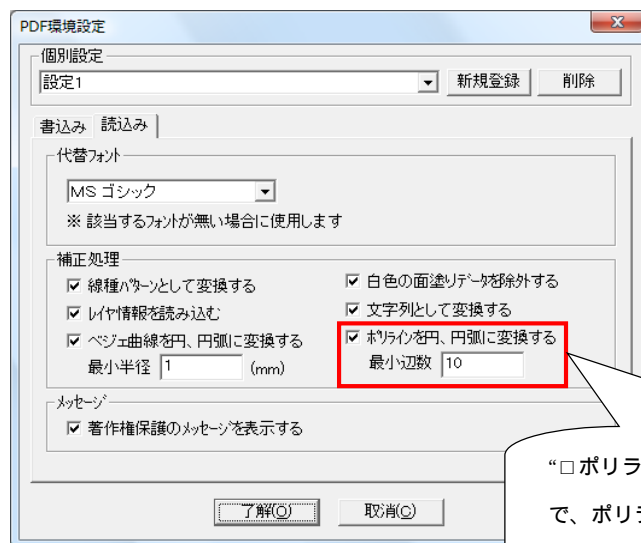
ポリラインの円弧化

ポリライン化された円・円弧データを、円・円弧に変換して読み込みます。

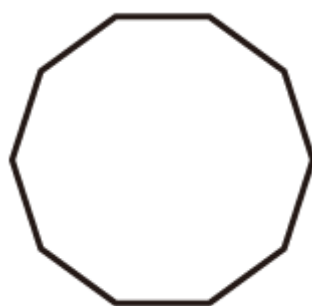
PDF 生成ツールによっては、円・円弧が「ポリライン化」されるものと、「ベジェ曲線化」されるものがあります。

Ver2.0 では、ポリライン化されたデータを自動的に円・円弧に変換して読み込むことができるようになりました。

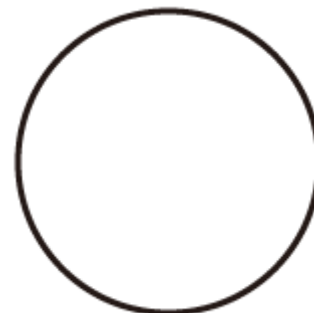
このことで、より流用性の高い図面として利用できるようになります。



“☐ ポリラインを円、円弧に変換する”にチェックを入れることで、ポリライン化された円・円弧データを円・円弧に変換することができます。



ポリラインを
円・円弧に変換

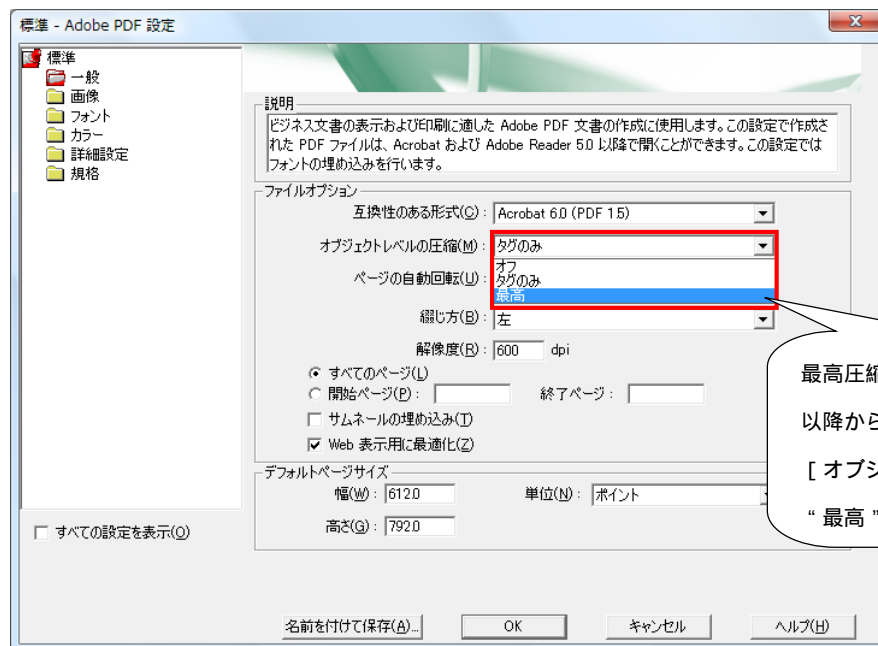


最高圧縮形式への対応

Acrobat を中心に最近の PDF 生成ツールでは、データ量の多いデータを圧縮してコンパクトなファイルサイズに圧縮しているケースが増えています。

PDF データの圧縮にはさまざまな形式がありますが、Ver2.0 では、これまで復元できなかった PDF データを復元することができるようになりました。

【Adobe Acrobat の設定】



最高圧縮は“Acrobat6.0(PDF1.5)”
以降から選択できます。

[オブジェクトレベルの圧縮]より
“最高”を選択します。

参照データへの対応

PDF データには、内部的に別の場所に格納された参照データで構成されているものがあります。
Ver2.0 では、このような PDF データも復元できるようになりました。

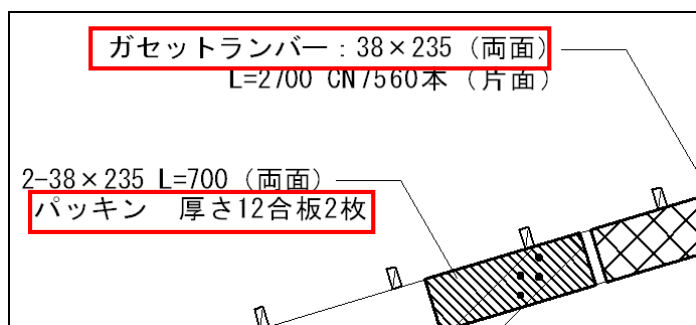
その他の変換精度改良

文字データの読み込み改良を行いました。
これまで PDF データによっては、全角カナ等の文字が化ける等の現象を改良しています。

【Version1.0】



【Version2.0】



PDF データによっては、文字化け等の現象が発生する場合があります。

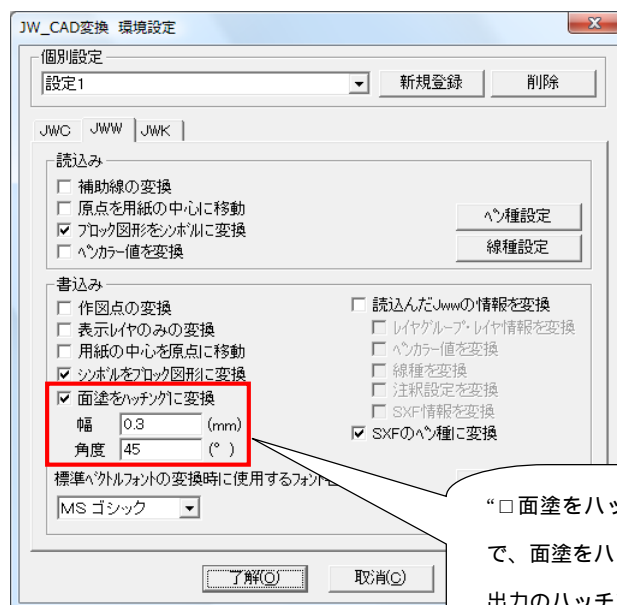
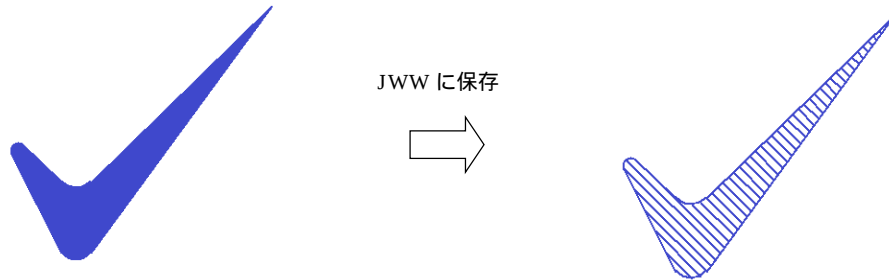
・ その他の改良

2. その他の改良

JWW 保存

面塗りデータをハッチングに変換し JWW 形式に保存します。

面塗りを含む PDF データを JWW 形式で保存しても、面塗り部分が欠けることなく、ハッチングに変換して保存され、元図の状態を復元できるようになりました。



“☐ 面塗りをハッチングに変換”にチェックを入れることで、面塗りをハッチングとして保存することができます。出力のハッチング幅・角度を指定することができます